

令和3年4月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄

き ず な

す げん き みどり さと おお くさ の
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

総会の開催に替えて2年連続の「書面決議」を実施！

コロナ新型ウィルスの感染が、なかなか収束に向きません。そこで、やむなく2年連続での書面決議を行い総会の開催に替えることになりました。本来なら、皆さんの顔を見、ご意見を伺いながら行う方がコミュニティ運営の趣旨に叶うことでしょうか、校区民の健康と安全を第一にすることもこれまた、地域活動の原点でもあると思ひ、苦渋の選択となりました。

代議員による議決の結果は表のとおりです。

代議員実数 50名、 議決権行使者数 48名

議決権を行使していただいた全員が、全議案に賛成していただきました、代議員の皆さんどうも有り難うございました。

全役員、全員前年に引き続いての就任になります。

令和2年度は、コロナ禍で試行錯誤しながらの事業実施でありましたが、その反省もしつつ、3年度の事業実施に前向きに取り組んでいきたいと思ひますので、全校区民の皆様、そして部会員として活動して下さる皆様の絶大なるご協力を、この紙面を借りてお願いいたします。

書面決議の結果

議案名	賛	否
第1号議案	48	0
第2号議案	48	0
第3号議案	48	0
第4号議案	48	0
第5号議案	48	0

なかなか難しい「蛍光色の乱舞」(課題は水の確保)

昨年5月24日(日)に蛍の里再生実行委員会による人工小川の草刈、清掃、整備などを行い、6月29日(月)には4年生による幼虫放流を行いました。昨年秋頃の雨の少なさがたたき、人工小川の現状は右の写真のとおりとなっています。原因は、絶対的な水量が安定して得られないことと、その少ない水をいかに保っていくかの技術的な部分になります。ここ数年、イノシシによる被害などもあって、子ども達が蛍観賞をすることができていません。このまま引き下がることはできませんので、何とか手を打とうと

検討しています。手始めに、作業の邪魔になりますので、まず役員と数人の協力者を得て、4月24日(土)に除草作業を行いました。



安定的な水源を求めることと、漏水を無くし極力保水に努めるため作業を行う予定です。そのために、このあと、5月16日(日)には、石を除け、シートの状態を確認しながら手当をしていくことにしています。蛍の里再生実行委員会の皆さんにはお知らせをいたしますので、作業のお手伝いをお願いいたします。

<<小学校校門前に花壇を新設します！>>

★令和3年度事業で、頑張ります！！★

こんなコロナ禍の中で、子ども達の笑顔を少しでも増やしたいと思い、当コミュニティで畑を拝借(西野さんが快諾していただきました。)して、花壇を整備しようと思います。

環境整備部会の「花いっぱい運動」の一環としてお願いすることになっています。現在、賛同者の方と役員で除草、



耕起、畝づくりまで準備をしました。



あとは時期を見て、苗植えをしていただきます。それが環境整備部会の新年度最初の活動になると思います。校長先生からも、この花壇の様子を見て、楽しみにしています、と電話がありました。苗植え作業が、子どもたちとの共同作業になるように調整できればと思います。今回最初の植え付けは、平がなで「おおくさの」と文字になるよう

に植えられたらと思います。どんな花壇になるか、楽しみです。

令和3年度の事業について (現段階での実施予定をお知らせします。変更もあります。)

※蛍の里人工小川整備作業 5月16日(日) 8:30~

・蛍の里再生実行委員会の皆さんと役員とで作業を実施する予定です。

※稚魚の放流事業(新規) 6月10日(木) 10:00~

・大草野小1年生と和光幼稚園年長さんとで塩田川(蛍橋付近)に稚魚を放流する予定です。

※かかし祭り 展示期間 10月17日(日)~10月31日(日)

・17日午前中にかかしの設置。31日はグラウンドゴルフ大会終了後にかかし撤去。

※グラウンドゴルフ大会 10月31日(日) 午前中

・10月23日の丹生神社の祭りが、今年度は土曜日の開催となり、24日日曜日の大会開催では、座元の対応が大変だろうということで、1週間あとに予定することになりました。

<<秋の行事が立て込む頃、各区の皆さんの御協力をお願いします。>>

へへ編集後記へへ
《《心が痛いニュース》》

私は、インターナショナルではなく、海外のことに大きな関心や興味はさほど持たなくて、日本や嬉野が一番いいと思っている、自称、超国内人ですが、それでも、今のミャンマーの人達の現状には胸を痛めます。

私の一番嫌いな、「権力者が頭ごなしに人を押さえつける」という行為には怒りを覚えずにはおれません。

人は、自分が思いたいように思い、行動できることがベースにあり、その自由度を他者と共生していく中で次第に確立していくのであって、弾圧は、その一番大事な部分を阻害していくことであり、成長の妨げにしかならない。一方、

日本では、路上生活者に対して「邪魔だ!」と行って殴り殺したり、石を投げたりしている。このことは、他者の境遇に身を置くことのできない想像力の無い人たちが増えているということだろうか。どうすれば「危害を加える」という発想になるのか、私にはわからない。

今回、少し堅い話になったが、ミャンマーでは子どもまで犠牲になっているという現状は、看過できない。日本が、アジアの一国としてもつと何かできないのか?